



2026 年 2 月 17 日

各 位

会社名：株式会社 SDS ホールディングス
代表者名：代表取締役社長 渡辺 悠介
(コード番号：1711 東証スタンダード)
問い合わせ先：取締役管理本部長 田中 圭
(Tel:03-6821-0004)

小型・分散型 AI データセンター建設事業、小型・分散型 AI データセンター受託開発事業
及び、GPU クラウド事業 (GPU サーバーレンタル事業) への参入に関するお知らせ

当社は、2026 年 2 月 17 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社省電舎（以下「省電舎」といいます。）が、以下のとおり、小型・分散型 AI データセンター建設事業、小型・分散型 AI データセンター受託開発事業及び、GPU クラウド事業 (GPU サーバーレンタル事業) を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 新事業開始の理由

当社グループは、「エネルギーソリューションを通じて、地球環境と社会に貢献する」という理念の下、事業活動を行い、地球温暖化、災害、衛生リスクという 3 つの脅威に対するソリューションを、社会に提供することを基本方針としております。2050 年のカーボンニュートラルという政府目標の実現、異常気象や震災など非常事態に対する対応の需要増大などを背景に、当社グループが推進する事業には、中期的な成長が見込まれます。

そのような状況の中、当社グループはこれまで、再生可能エネルギー事業や省エネコンサルティング事業を通じて、エネルギー効率の高いインフラ構築ノウハウを蓄積してまいりました。昨今、生成 AI (Generative AI) の急速な普及に伴い、膨大な計算処理能力 (コンピューティングパワー) と、それを支えるデータセンターの需要が世界的に急増しております。一方で、電力消費量の増大や設置スペースの確保が社会課題となっております。

そこで、省電舎が、これまで培ってきた再生エネ・省エネ技術やノウハウによる AI データセンターの消費電力効率化について、昨年来検討を行なっており、通常データセンターの冷却方法は、大きく分けて空気冷却方式と液体冷却方式があり、液体冷却方式 (水冷式) が主流となっておりますが、省電舎においては、空気冷却方式による空調設備工事の実績が多くあり、空気冷却方式のノウハウがあることから、小型・分散型 AI データセンターの建設及び受託開発事業への参入を決定いたしました。当該分野は、当社グループとしても非常に成長性が高く、当社グループの中期的な業績に大きく寄与する可能性が高いと考えられることから、今後は当該実績を元に、更に受注活動を継続してまいります。特に、設置期間の短縮や初期投資の抑制が可能な小型・分散型 AI データセンターの一種でもあるモジュール型 (コンテナ型) AI データセンターは、国内外において注目されている分野であります。今後は、省電舎が従来受注してきました「施設的设计・構築」、「省エネコンサルティング」にとどまらず、高付加価値な「GPU クラウド事業 (計算資源提供事業) への参加」を目指すことで、当社グループの中期的な利益成長の加速を企図してまいります。

なお、上記で記載しましたとおり、省電舎では、従来の「施設的设计・構築」として、東京都内において小型・分散型 AI データセンターの躯体・内装工事を受注しております。当該案件は、高密度な GPU サーバー搭載を前提とした仕様で設計されており、2026 年 2 月末の完成・引き渡しを予定しております。当該案件の実績をノウハウとして、小型・分散型 AI データセンターの建築工事・電気設備工事・空調設備工事・IT 関連設備工事等をワンストップで提供してまいります。

2. 新事業の内容

省電舎が、新たに展開する事業は、小型・分散型 AI データセンターの建設工事（建築・設計、電気設備工事、空調設備工事、IT 関連設備工事等）及び、小型・分散型 AI データセンターの受託開発から GPU クラウド事業（計算資源提供事業）の提供を行うものです。

（1） 小型・分散型 AI データセンター建設工事

大規模な建設を必要とせず、遊休地や既存ビル内に設置可能な「小型・分散型（モジュール型）AI データセンター」の建築・設計・工事・販売を行います。当社グループの省エネ技術を活用し、高発熱な小型・分散型 AI データセンター用サーバーを効率的に冷却・稼働させる環境を提供いたします。

（2） 小型・分散型 AI データセンター受託開発事業

顧客のニーズに合わせたデータセンターの構築を企画し、ソフトウェアの開発からシステムの設計までを提案いたします。

（3） GPU クラウド（GPU レンタル）

事業確保したデータセンター内において、AI の学習・推論に不可欠な高性能 GPU（Graphics Processing Unit）サーバーを配備し、企業や研究機関向けに計算リソースをクラウド経由で貸し出すレンタルサービスを提供いたします。

3. 新事業を開始する時期

- （1） 取締役会決議日 2026 年 2 月 17 日（火）
- （2） 新事業開始日 2026 年 2 月 17 日（火）

4. 新事業のために支出する予定金額

新事業開始における支出予定金額は、現在精査中でございます。内訳としては、小型・分散型 AI データセンターの設計・開発費用、主要設備（電気設備、空調設備、IT 関連設備等）の調達費用、組立・設置に係る工事費用、並びに事業立上げに係る初期費用等を予定しております。

5. 今後の見通し

本件による 2026 年 3 月期の業績への影響は、現在精査中でございますが、今後公表すべき事項が生じた場合は、速やかに開示いたします。

以 上